

事業計画書

昨今の厳しい運営を度げられている老人福祉事業あるいは介護保険事業は、前年度に若干の介護報酬改定に続き、本年度も10月に消費税の増税に準じた改定が行われますが、今後の支出面において燃料、食材費その他諸物価の上昇に加え、設備の老朽化に係る費用の増加、更には職員確保に要する費用など、運営面において今後も厳しい状況が見込まれます。

特別養護老人ホームにおいての入所者の入院等による収入の減少等への運営資金不足の対応をとりながら、また、地域性や現場での人材不足など依然と課題も残されておりますが、職員への待遇改善・体制の拡充などに考慮し、特養・養護と十分連携をとりながら運営を図ってまいります。

職員の資質向上が図られる職員研修等は、人員不足による難しさもありますが極力、参加をしていきたいと考えております。

行事などの事業については、利用者様の高齢化や加齢に伴う体力の衰えなどを考慮した対応を行い、また、職員の体制に準じた見直しを行いながら例年、役員、家族様またはボランティアの協力を得ながら、ほぼ計画のとおりを実施してまいります。

本年度においても経営理念や基本方針を念頭にご利用者様へのサービス体制を維持しながら、前年度の事業等の反省・見直しを行いながら経費節減に努めてまいります。

1 事業計画

法人は、次の事項等によって事業を推進していきます。

(1) 運営する事業及び運営方針

ア、養護老人ホームの運営

① 養護老人ホームちのみの郷

老人福祉法及び法人の掲げた理念に基づき、またはそれに添った運営を行い、利用者様が健康で明るく生きがいのある生活ができるよう努めます。

② 養護老人ホームちのみの郷指定特定施設入居者生活介護事業

身体介護又は生活援助のサービスが必要になった利用者様に対し、希望に添ったサービス計画を立てそれに基づき、日常生活における必要な介護を行ないます。

③ 施設内照明のLEDへの切換

蛍光灯等の照明を使用している廊下などを、使用頻度が高い区域を優先に費用対効果を見極めながら順次LEDに切り替えを進め、電気料金等の経費の軽減を図ります。

④ ウィンドウズ7対応

平成32年1月末のウィンドウズ7サポートの終了に伴い、平成31年9月末までに対象となるパソコンを5台更新、8台をウィンドウズ10にバージョンアップを図る。

イ、特別養護老人ホームの運営

① 特別養護老人ホームちのみの杜

町立ちのみ荘から運営を移行して今年度で5年目を迎える運びとなりましたが、事業運営は大変厳しい環境となっています。施設内外の広範な支援を得られるよう最大の努力を図ってまいります。

② 要介護状態と認定された利用者様に対し、介護保険法の主旨に沿った意思及び人格を尊重し、利用者様の立場に立ったサービスの提供を行い、自立した日常生活の営みを支援するため、関係各機関との連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。

③ ちのみの杜短期入所生活介護事業

要介護状態になった利用者様に対し、可能な限りその有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことが出来るよう、必要な身体介護、その他生活援助及び機能訓練を行い、利用者様の心身の機能の維持並びに、その家族の身体的及び精神的負担の軽減を図れるよう、関係各機関との連携を図り、総合的なサービスの提供に努めるとともに稼働率の向上を図ります。

④ ナースコール設備更新工事

老朽化したナースコールを最新で利便性の高い設備に、外部補助を得て更新する工事を行います。

(2) 施設等の入所・利用定員

ア、養護老人ホーム

- ① 養護老人ホームちのみの郷 75名 ショートステイ 2名
- ② 養護老人ホームちのみの郷指定特定施設入居者生活介護事業所 34名

イ、特別養護老人ホーム

- ① 特別養護老人ホームちのみの杜 50名
- ② ちのみの杜短期入所生活介護事業所 8名

(3) 施設等の職員の職種・職名及び数

	養護老人ホーム				特別養護老人ホーム				合計			
	常勤		非常勤	計	常勤		非常勤	計	常勤		非常勤	計
	正 規	嘱 託			正 規	嘱 託			正 規	嘱 託		
施設長		1		1		1		1		2		2
事務長		1		1		1		1		2		2
事務員		1		1		1		1		2		2
生活相談員	3			3	1			1	4			4

介護支援専門員	1			1	1			1	2			2
栄養士	1			1	1			1	2			2
看護職員	2		1	3	4			4	6		1	7
看護助手			1	1							1	1
介護・支援員	8	6	9	23	7	7	4	18	15	13	13	41
介助員			4	4		1		1		1	4	5
調理員		3	3	6		5		5		8	3	11
用務員		1		1		1		1		2		2
計	15	13	18	46	14	17	4	35	29	30	22	81

※数は、4月1日の職員数となります。

(4) 利用者様の生活相談・支援

① 利用者様の心身の状況、その置かれている環境等の的確な把握に努め、利用者様又は家族に対し、適切な相談、助言を行うとともに、必要な支援を今後も行っていきます。

② 養護老人ホームにおいては、利用者様がお互いにいたわり合い、他人に迷惑をかけるなど、思いやりのある人間関係で楽しく充実した生活ができるよう支援します。

また、特別養護老人ホームでは、利用者様がお互いに尊重しあい、毎日が元気で明るく生活できる環境作りに誠意を持って努めます。

③ 「自分で出来ることは自分でする。」を生活の基本に、利用者様の適正に応じたクラブ・行事等への参加を促し、融和をはかりながら生きがいを支援します。

(5) 健康管理

① 養護老人ホームは健康維持の増進として毎朝のラジオ体操、その後の軽い歩行訓練の実施、更にリハビリ体操の継続をしていきます。

特別養護老人ホームにおいても、健康維持の増進として毎朝のラジオ体操、更にリハビリ体操の継続をしていきます。

② 週一回の日赤病院医師による往診、毎月の血圧・体重測定、養護老人ホームにおいては年二回の健康診断の実施を行い、利用者様の健康管理を図っていきます。

③ うがい・手洗いの励行、毎日の施設内の換気・消毒の実施、インフルエンザの予防接種、更に入浴・洗濯・清掃など衛生面などに配慮した援助を行い、感染症等の予防に努めていきます。

(6) 施設等の行事

① 一大行事等（家族へ出欠の周知）

・観桜会（5月） 家族会総会の後に行います。

・夏まつり（7月） 午後縁日、夕刻ピヤガーデン、近隣2自治会に案内します

※特別養護老人ホームは8月に行い、縁日のみです

- ・敬老会（9月） 式典・祝賀会
 - 100歳記念品 法人、家族会
 - 白寿記念品 法人
 - 米寿記念品 浦河町
 - 喜寿記念品 浦河町

※ その他、新年会なども計画されています。

② 季節に応じた行事

- ・バスハイク（桜、紅葉見学） ・盆、彼岸供養会（年3回） ・かき氷の会
- ・焼きいもの会 ・豆まき ・ひな祭り など

③ 定期または2ヶ月毎の行事

- ・ショッピング ・大相撲星とり大会 ・ビデオ鑑賞会
- ・クラブ活動（ゲーム、手芸、カラオケなど） など

④ 毎月の行事

- ・誕生会 ・散髪・美容室 ・食堂清掃 など

⑤ 慰問等の行事

- ・町民吹奏楽団 ・幼稚園 ・老人クラブ ・民謡、踊りなど

⑥ 会議に関する行事

○入所者関係

- ・生活懇談会（毎月）

○施設等関係

- ・年4回 ・全体会議（研修会）
- ・3ヶ月毎 ・感染症対策委員会
- ・2ヶ月毎 ・身体拘束委員会
- ・毎月 ・施設運営会議 ・入所者処遇会議 ・事故発生防止対策委員会
- ・給食運営会議 ・給食会議 ・ケースカンファレンス

※②～⑥までは養護老人ホーム又は特別養護老人ホームそれぞれに行っているもの
行っていないものがあります。

(7) 防災計画

- ・避難訓練（火災 年2回、自然災害 年2回）
- ・組織
 - ・自衛消防責任組織（点検、予防に関する業務分担）
 - ・自衛消防組織（発生時の業務分担）

(8) 職員研修

職種別研修会・講習会などへ参加し、職場研修にも取り組んでいきます。

2 役員運営

(1) 役員の数

理事 7名

評議員 8名
監事 2名

(2) 理事会・評議員会の開催計画

- ・ 3月下旬 新年度の事業報告書及び収支予算書の審議
- ・ 6月上旬 前年度の事業報告書及び収支決算書の審議
- ・ その他 懸案事項等必要に応じて随時開催

(3) 監事監査の開催計画

- ・ 定例監査 年3回 8月、11月、2月
- ・ 決算監査 5月中旬

3 予算の執行

平成31年度の事業の運営（法人本部は除く）は、次によって行います。

・ 事業活動収支

(単位：千円)

	予算額	前年比	養護	前年比	特養	前年比
収入	460,032	4,365	242,281	1,392	217,751	2,973
介護保険収入	294,567	△717	86,167	△4,517	208,400	5,200
老人福祉事業収入	155,570	5,840	155,430	5,840	140	
その他の収入	9,895	△758	684	69	9,211	△2,227
支出	470,654	17,293	243,673	5,157	226,981	12,136
人件費支出	315,987	15,023	160,275	2,103	155,712	12,920
事業費支出	115,626	103	66,710	901	48,916	△798
事務費等支出	39,041	2,167	16,688	2,153	22,353	14
収支差額	△10,622	△12,928	△1,392	△3,765	△9,230	△9,163

・ 施設整備等収支

	予算額	前年比	養護	前年比	特養	前年比
収入	4,538	1,538			4,538	1,538
施設整備等補助金収入	4,538	1,538			4,538	1,538
支出	6,359	2,310	981	981	5,378	1,329
固定資産取得支出	6,359	2,310	981	981	5,378	1,329
収支差額	△1,821	△772	△981	△981	△840	209

・ その他の活動収支

	予算額	前年比	養護	前年比	特養	前年比
収入	20,000	20,000			20,000	20,000
長期運営資金借入金	20,000	20,000			20,000	2,0000
支出	14,444	5,140	820	60	13,624	5,082

長期運営資金借入金						
元金償還支出	13,044	8,004			13,044	8,004
積立資産支出	200		100		100	
拠点区分間繰入金支出	1,200	100	720	60	480	40
収 支 差 額	5,556	14,860	△820	△60	6,376	14,920

※法人本部の部分は含まれていません。

・ 当期資金収支差額

	予算額	前年比	養護	前年比	特養	前年比
	△6,887	1,160	△3,193	△4,806	△3,694	5,966

・ 前期末支払資金残高

	予算額	前年比	養護	前年比	特養	前年比
	51,137	14,611	15,551	5,441	35,586	9,170

・ 当期末支払資金残高

	予算額	前年比	養護	前年比	特養	前年比
	44,250	15,769	12,358	635	31,892	15,134

以上の予算を以って執行いたします。

内訳等は、予算書のとおりとなっています。

資金収支予算書

(自)平成31年 4月 1日 (至)翌年 3月31日

社会福祉法人 浦河愛生会

(単位:千円)

勘定科目		本年予算額 (A)	前年予算額 (B)	差異 (A)-(B)	備考	
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	294,567	295,284	△ 717	
		老人福祉事業収入	155,570	149,730	5,840	
		経常経費寄附金収入	200	200		
		借入金利息補助金収入				
		受取利息配当金収入	20	21	△ 1	
		その他の収入	9,675	10,433	△ 758	
	事業活動収入 計 (1)	460,032	455,668	4,364		
	支出	人件費支出	316,387	301,364	15,023	
		事業費支出	115,626	115,523	103	
		事務費支出	39,290	37,256	2,034	
支払利息支出		727	327	400		
事業活動支出 計 (2)		472,030	454,470	17,560		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 11,998	1,198	△ 13,196			
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	4,538	3,000	1,538	
		施設整備等寄附金収入				
		施設整備等収入 計 (4)	4,538	3,000	1,538	
	支出	固定資産取得支出	6,359	4,049	2,310	981
		固定資産除却・廃棄支出				
		ファイナンス・リース債務の返済支出				
施設整備等支出 計 (5)	6,359	4,049	2,310	981		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 1,821	△ 1,049	△ 772	△ 981		
その他の活動による収支	収入	長期運営資金借入金収入	20,000		20,000	
		積立資産取崩収入				
		その他の活動収入 計 (7)	20,000		20,000	
	支出	長期運営資金借入金元金償還支出	13,044	8,004	5,040	
		積立資産支出	200	200		
		その他の活動支出 計 (8)	13,244	8,204	5,040	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	6,756	△ 8,204	14,960			
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	△ 7,063	△ 8,055	992			
前期末支払資金残高 (11)		51,510	36,534	14,976		
当期末支払資金残高 (10)+(11)		44,447	28,479	15,968		

社会福祉事業区分 資金収支予算内訳表

(自)平成31年 4月 1日 (至)翌年 3月31日

社会福祉法人 浦河愛生会

(単位:千円)

勘定科目		法人本部 拠点	養護老人 ホームちの みの郷拠点	特別養護老 人ホームち みの杜拠点	合 計	内部取引 消去	事業区分 合計
事業活動による 収支	収入						
	介護保険事業収入		86,167	208,400	294,567		294,567
	老人福祉事業収入		155,430	140	155,570		155,570
	経常経費寄附金収入		100	100	200		200
	借入金利息補助金収入						
	受取利息配当金収入		10	10	20		20
	その他の収入		574	9,101	9,675		9,675
	事業活動収入 計 (1)		242,281	217,751	460,032		460,032
	支出						
	人件費支出	400	160,275	155,712	316,387		316,387
事業費支出		66,710	48,916	115,626		115,626	
事務費支出	976	16,688	21,626	39,290		39,290	
支払利息支出			727	727		727	
事業活動支出 計 (2)	1,376	243,673	226,981	472,030		472,030	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 1,376	△ 1,392	△ 9,230	△ 11,998		△ 11,998	
施設整備等による 収支	収入						
	施設整備等補助金収入			4,538	4,538		4,538
	施設整備等寄附金収入						
	施設整備等収入 計 (4)			4,538	4,538		4,538
	支出						
	固定資産取得支出		981	5,378	6,359		6,359
固定資産除却・廃棄支出							
ファイナンス・リース債務の返済支出							
施設整備等支出 計 (5)		981	5,378	6,359		6,359	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△ 981	△ 840	△ 1,821		△ 1,821	
その他の活動による 収支	収入						
	長期運営資金借入金収入			20,000	20,000		20,000
	積立資産取崩収入						
	拠点区分間繰入金収入	1,200			1,200	1,200	
	その他の活動収入 計 (7)	1,200		20,000	21,200	1,200	20,000
	支出						
	長期運営資金借入金元金償還支出			13,044	13,044		13,044
	積立資産支出		100	100	200		200
拠点区分間繰入金支出		720	480	1,200	1,200		
その他の活動支出 計 (8)		820	13,624	14,444	1,200	13,244	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	1,200	△ 820	6,376	6,756		6,756	
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	△ 176	△ 3,193	△ 3,694	△ 7,063		△ 7,063	
前期末支払資金残高 (11)	373	15,551	35,586	51,510		51,510	
当期末支払資金残高 (10)+(11)	197	12,358	31,892	44,447		44,447	